

シカ計画

資料2-4

■平成28年度第2回生生物部会(H28.12.9)

番号	項目	ページ	行	意見	対応
1	1 計画策定の目的及び背景 (1)背景	1	12	野生動物との「軋轢」を軽減するとの表現がわかりにくい。	環境省の指針においても、「あつれき」との表現が使われているため、漢字から平仮名に修正のみします。
2	6 管理の目標 (2)管理目標	9	31~37	管理の目標は、生息密度を「平均10頭/km2以下」にすることでなく、「被害が深刻な地域を減らすこと」ではないか。	目標を、「被害が深刻な地域「農業被害強度4(被害が「大きい」と回答)」を越え地域」をなくすこと。」と記載し、目標達成のため、「平均密度を10頭/km2以下とすること」と記載方法を改めました。
3	8 生息環境の管理に関する事項	10	33~40	里地・里山以外の奥地に生息するシカの管理についても記載すべき。	奥地の状況は、引き続き「モニタリング調査により、生息密度や下層植生の把握を努めます」が、本文の記載については変更しません。
4	9 被害防除対策	10	42~48	「9被害防除対策」の項目は、「10その他管理のために必要な事項」の細項目として記載するのではなく、独立した項目として記載すべき	「9 被害防除対策」として、「独立項目として、記載場所を変更」しました。
5	9 被害防除対策	11	5~6	農業者へ電気柵設置の技術指導などが必要ではないか。	「農業者への技術的指導を行う市町村等の人材に対する講習会を実施する」ことを追記しました。

■その他 大阪府による主な修正項目

番号	項目	ページ	行	意見	対応
6	1 計画策定の目的及び背景 (1)背景	1	24~29		計画策定の経過等を、「(2)目的」の項目から「(1)背景」の項目に記載場所を移動しました。
7	4 管理が行われるべき区域	2	1~17		図1を「大阪府全域版の分布域図(H24~27)」に変更しました。
8	5 生息状況 (2)生息動向及び捕獲状況 ①生息動向	3	28~43		図2を「平成27年度版」から「平成24~27年度平均版」に、図3を「平成27年度版」から「平成26~27年度平均版」に変更しました。
9	5 生息状況 (2)生息動向及び捕獲状況 ①生息動向	4	1~14		図5を「銃猟捕獲効率」から「わな猟捕獲効率」に変更しました。
10	5 生息状況 (3)被害及び被害防除状況 ①被害状況 (i)農林業被害	6	5~15		図9を「平成27年度版」から「平成24~27年度平均版」に変更しました。
11	10 その他管理のために必要な事項 (1)モニタリング等の調査研究	11	24		表2生息状況調査の対象地を「北摂」から「全域」に記載を改めました。